

軍閥外交に對する無産階級の抗議

一 列國の資本家政府は常に斯う云つて居る。吾々は露西亞の人民を敵視せぬ、けれども露西亞の人民の存在に至つては、吾々は斷じて承認することは出来ぬ」と。然しながら露西亞政府は、露西亞の民衆が自ら選擇した政治の組織である。そして露西亞の民衆は露西亞政府を擁護する爲に、五年の間内外の敵と戦つた。露西亞政府を認めぬと云ふことは、露西亞の民衆の自決権を認めぬと云ふことに外ならぬ。露西亞の民衆を敵とせぬが、露西亞政府は承認せぬと云ふが如きは、資本主義の列國が、無産階級に對する憎悪と復讐心とを蔽ひ隠そうとする偽善と偽購とに外ならぬ。故

二 日本は無産階級は、斷乎として一切の對露干渉に反對し、露西亞の即時無條件の承認を要求する。

日本の政府と軍閥とは、大正七年八月、浦鹽を通過して本國に歸らうとするチエク軍援助の爲に、僅か七千の兵隊を送るといふ名目の下に國民を欺き、數万の大軍を送つてシベリアを占領した。そして四ヶ年間のシベリア占領が日本の民衆に與へたものは、國民に五億の負擔を強ひ、三千の生命を犠牲にし、自ら好んで尼港の慘劇を挑發したことに過ぎぬ。この五億の國費と三千の生命とは、日本政府の意志の如何に拘らず實際に於ては、露西亞の無産階級の手から政權を奪ひ返して、再び資本家と軍閥とに與へ、露西亞の農民の手から土地を奪ひ返して、再び貴族と大地主に與へようとする、國際資本主義の陰謀の助ける爲に浪費せられたものである。然るに政府は六月二十四日を以つて、シベリア撤兵を聲明し、領土的野心の無いことを言明したにも拘らず、依然として北部樺太の占領を繼續する。故に

日本の無産階級は、露西亞の全版圖から、即時に、無條件に、且つ完全に撤兵すること要求する。

三 政府は過去四年間、出兵の目的について、領土的野心の無いことを屢々明言したにも拘らず、尼港事件の解決に對する保障の名目の下に、依然として北樺太の占領を續けて居るばかりでなく、尼港事件の賠償として、樺太の讓渡を要求する意向であると傳へられて居る。樺太を日本に讓渡することは露西亞の民衆に取つては、よし大なる苦痛でないにもせよ、日本の民衆に取つては、國費の負擔を増すこと以外には全く無意義である。日本の人口過剰は、北樺太の領有を必要とする云ふものがある。明かに詐りである。樺太島の南部は日本の版圖であるにも拘らず、現に日本人の在住者は僅かに七八万に過ぎぬ。對岸の沿海州地方を威嚇する軍事上の野心を外にして、北樺太の領有は明かに日本の民衆の利益に反して居る。況んや尼港事件の解決保障として樺太の占領を繼續し、尼港事件の代償として北樺太の讓渡を要求するに至つては、尼港の慘劇の犠牲となつた七百の同胞の血を弄んで、軍閥の領土的野心を遂げんとするものである。故に

四 日本は無産階級は、買ひ受けるの名目によるかと否かと拘らず、一切の領土獲得に絶對に反對する。

露西亞に對する列國の經濟封鎖は無産階級革命を覆へようとする國際資本主義の卑劣可き陰謀である。日本が對露通商を開始せぬ間は、此の世界的陰謀の加擔者たる責任を免れぬ。

露西亞の民衆が通商を必要とするばかりでなく、失業問題の差迫つてゐる日本の労働階級の利害も亦た、對露通商の開始を要求する失業問題を解決する唯一の方法は露西亞と通商を開始するの一事である。通商の開始は露西亞の民衆に對する人道上の要求であると同對に日本の労働階級に取つての經濟上の必要である。故に

日本の無産階級は、對露通商の即時開始を要求する。

五 從つて政府が通商開始の爲に、極東共和國及び露西亞國と速かに商議を開くことは、日本の無産階級の利益と意志とに一致するものである。

けれどもそれと同時に、若し政府と軍閥とが、極東共和國との商議に當つて、露西亞の經濟上の窮狀に乗じて不當の條件を提出し、若くは過大な利権の獲得を強要する爲に、商議の進捗を妨げるが如きことがあつたなら、それは明かに資本主義的貪婪と帝國主義的野心との爲に、日本の無産階級の利益を犠牲とするものである。故に

日本の無産階級は、來る可き極東共和國との商議に當つて、政府は其の條件を嚴密に無産階級の利益と正義の基礎の上に置くことを要求する。そして苟も日露の民衆の親善を妨げるが如き一切の不當な要求や一部資本家階級の利益を目的とするが如き利権の獲得を試みることに、斷乎として反對する。

六 日本軍がシベリア占領中に押収した武器と彈藥とは、莫大の額に達して居る。チエク軍の歸國以後政府が今日まで依然としてシベリア占領を繼續した口實は、シベリアの政情不安定といふことであつた。そして政府が六月二十四日に撤兵を聲明したのは、政情が安定したと云ふ理由の爲であつた。然るに若し政府が、浦鹽に保管してゐるこの莫大の武器と彈藥とを、苟も反革命派の手に渡すなら、日本の政府は好んでシベリアの政情を擾亂し、露西亞の民衆を、再び内亂の渦中に投ずる、許す可らざる罪惡を犯すものである。故に

日本の無産階級は、日本軍の保管に係る武器と彈藥とを、絶對に反革命派に引渡さないことを要求する。